

川口市美術館建設基本計画改定(案)に対するパブリックコメントの結果について

◆意見募集期間：令和4年11月1日(火)～11月30日(水) ◆意見提出方法：窓口持参、郵送、FAX、電子メール

◆意見提出者数：9名 ◆意見数：50件

No.	意見の概要	市の考え方
1-1	資料を拝見しましたが、建設費やスケジュールが重点的な印象を受けました。例えば何故美術館なのか、どのような利用を考えているかについて案があると考えやすいです。	市民が自己実現を目指せる環境づくりのためにも、文化芸術活動を促進するとともに、質の高い文化芸術を発信し、振興するためにも美術館が必要だと考えております。また文化・芸術は子ども達の教育にも非常に有効であることから、美術館において様々な教育プログラムを実施するなど教育の拠点としての活用も考えております。
1-2	維持について費用面の配慮はわかりました。その他、需要に対するリスクヘッジはありますか？(例えば学校行事やイベントにも活用できるなど)	文化・芸術は子ども達の教育にも非常に有効であることから、美術館において様々な教育プログラムを実施するなど教育の拠点としての活用も考えております。また展示ホールにおいて、展示がない期間はコンベンション、パーティー等に活用してまいります。
1-3	パブリックコメントは美術館に関する全体的な意見募集でしょうか。かなりざっくりなので欲しいコメントが集まるか不安でした。	基本計画の改定部分である「第3章 建設用地・施設形態」についての意見募集となっております。
2	元の案は、栄町3丁目11番地区の再開発事業そのものが進捗しない中、民間業者による近隣住民への再開発の説得活動と、市長の公約である本美術館建設計画だけが先行しており、近隣住民として、川口市としての検討は不十分なまま、早急に決定をしたのではないかと疑念をもっていた。したがって没案となることには賛成である。 また、今回の改訂も「最短の整備スケジュールが見込めること」としている。いっぽうで、前回のパブリックコメントでも市民や近隣住民への説明が不足しているのではないかという意見が寄せられている。新型コロナウイルス、インフレなど、社会情勢が大きく変化する中、無理に急いで進めるよりも、十分な議論、説明を行うことのほうが重要だと考える。	美術館の建設にあたっては関係者への説明を行うとともに、関連法令・条例を遵守して慎重に進めてまいります。
3-1	総合文化センター・リリアの大規模改修との一体整備、公園内に美術館の建設予定地はふさわしいと思います。	計画(案)のとおり進めてまいります。
3-2	収蔵・展示の形態は博物館と似た形となりますね。ただし、収蔵庫は地下に設けますと予算は多くなります。	ご意見のとおり、収蔵庫は地下には設けない予定です。
3-3	新たにアトリアより大きな美術館の建造目的としては展示室はもちろん“収蔵庫”を備えることにあるのではないかと思います。	「市民が集い交流し、創造力や文化、歴史、産業を育む全く新しい文化芸術の創造・発信拠点」を美術館のコンセプトとしておりますが、ご意見のとおり収蔵庫も美術館を整備する目的の一つです。
3-4	美術館は空調・湿度管理のできる収蔵と修理(修復)の技術が必要になってきます(学芸員及び修復の技術者も必要です)	空調・湿度管理のできる収蔵環境を整備するとともに、適切な人材を配置してまいります。

No.	意見の概要	市の考え方
3-5	基本計画改定(案)に対して理解出来ましたが、市の建設費の予算と工事期間が不明です。尚、今日の建材費や工事作業費は高値となっています。	建設費の予算と工事期間につきましては、今年度中に行う基本設計の中で積算、検討してまいります。
3-6	どのような美術館を建造したいのか。建築デザイン、構造する材(鉄、木材、アルミ、ガラス)他の選択。 ステップとしてまず「形」を作って行く事だと提案します。 1. 建築デザイン(建築家に限らず興味のある人からの提案を希望) 2. 立体モデル・模型の製作	今後行う基本設計や実施設計の中で検討してまいります。
3-7	優れた展示品作り及び作家の育成と支援を川口市は今後も続けられたらと思います。余談ですがシニア料金等も設けられたら幸福です。	これまでも行ってきました川口市美術展や川口市美術家協会と共催での展覧会などを通じ、育成支援を引き続き行ってまいります。シニア料金につきましては、ご意見として承ります。
3-8	運営と資金問題の件も発生します。アトリアの様な美術館(収蔵庫無し)は良いのですが、大規模と成りますと収蔵庫の空調設備と火災に対するの消化設備も必須です。屋上にソーラーパネルを設置し電気を生む方法や雨水を地下タンクに貯める方法も、非常時の自家発電装置も必要です。	収蔵庫の空調設備及び消火設備はしっかりと設置してまいります。その他のご提案につきましては費用対効果を考慮し検討してまいります。
4	昨年6月に発表された川口市美術館建設基本計画は一体何だったのか。実に不可解。	令和4年3月議会において新たな候補地が加わったことから、再度比較検討を行い、建設用地を変更するものです。
5-1	本件建設計画そのものの必要性に基だ疑問を持ち続けている。 先のパブコメでもその旨を意見したが、教育総合会議や次世代支援教育力向上委員会等、庁内や議会でその点での議論が十分になされているとはいえず、「建設ありき」で進められていることに強い憤りを覚える。 パブコメを募集していながら、「市の考え」という通り一遍のひと言回答で済ませていることそのものが、市民の声を聴くことが実は形ばかりになっている。	市民の皆様の知的欲求への対応や子どもの情操教育に寄与する教育施設として、美術館が必要と考えております。 美術館を活用することで、市民が自己実現を目指せる環境づくりや文化芸術活動を促進し、更には質の高い文化芸術の発信・振興を目指してまいりたいと存じます。
5-2	新美術館を建設する必要性を感じないことを、先に行われたパブコメ募集で述べた。 本改定案では用地・施設のみ改定となっているが、そもそもの建設計画の必要性の議論が十分とは言えず、本改訂以前の問題が解決されているとは到底思えない。 「故塗師の寄贈作品等を収蔵するなら倉庫があればよいし、展示するなら市役所1階のギャラリーの利用や、旧そごう内にそのためのスペースを借りるなどすればよい。様々なリスク(建設費、維持費等の費用の採算性、再開発のための近隣対策など)を犯してまで建設する根拠が、未だに全く不明瞭かつ不完全。」旨の疑義に応えた姿勢が見られていない。	市民の皆様の知的欲求への対応や子どもの情操教育に寄与する教育施設として、美術館が必要と考えております。 美術館を活用することで、市民が自己実現を目指せる環境づくりや文化芸術活動を促進し、更には質の高い文化芸術の発信・振興を目指してまいりたいと存じます。 また、文化・芸術は子ども達の教育にも非常に有効であることから、美術館において様々な教育プログラムを実施するなど教育の拠点としての活用も考えております。

No.	意見の概要	市の考え方
5-3	<p>本計画案策定の当初より民間事業者による本計画を前提として再開発の提案活動がなされてきたことを、かつて指摘した。</p> <p>民間業者による提案活動を市が看過してきたことを市長自らも認め、誤解を与えるような活動を自粛するよう市は当該業者に伝えたというが、看過してきた市にも重大な問題があった。このように行政と業者の癒着が深く疑われるような不健全な状態で、その具体的な反省や防止措置の履行なく、建設の計画が立案・決定されることに反対する。</p>	<p>民間事業者による営業活動につきましては、事業者が区内住民に対して提案した、自主的な民間活動と捉えております。</p>
5-4	<p>今回の計画案は、建設に係る用地及び施設形態に関するものだ、と理解している。</p> <p>一方、実際に建設したのちに運営について、特に研究員や学術員などの人員配置やその重要性、処遇や機会提供(十分に良い仕事してもらえらるための人的施策)について、何ら新しいものがなく白紙のまま建設のみが先行していることが明らかである。</p> <p>学芸員や研究員の配置や処遇、その成果の評価など、人的な運営について明らかでない文化施設建設計画は、言うなれば単なる悪しき「箱モノ」行政でしかない。</p>	<p>運営コストの削減は課題として認識しておりますことから、必要最小限の投資で最大の効果が生まれるよう今後の基本設計・実施設計の中で、様々な方法を検討してまいります。</p>
5-5	<p>前回のパブコメでも意見したが、新美術館建設に市税が使われることに反対する。</p> <p>その状況下で、新美術館建設とその後の運営に市税が優先して投じられることに、甚だ疑問を感じる。</p> <p>血税の投入における優先順位を間違っている。</p> <p>当市には、水道料金の不透明な値上げや、教職員への処遇や教育の至らなさ(関連法規の不徹底、児童と触れ合うに十分にゆとりある教育環境の不足)、市内中央地区に集中する開発と周辺地区開発との著しい差異(例えば、公民館等の公共施設の中央地区以外での不足)など、優先した解決すべき案件が存在する。</p>	<p>市民の皆様の知的欲求への対応や子どもの情操教育に寄与する教育施設として、美術館が必要と考えております。</p> <p>美術館を活用することで、市民が自己実現を目指せる環境づくりや文化芸術活動を促進し、更には質の高い文化芸術の発信・振興を目指してまいりたいと存じます。</p>
5-6	<p>以下につきパブリックコメントにて申し述べていたが、市民参画を促す機会がその後に積極的に行われたとは思えない。そのようなまま、今回のような用地に関する改訂のみで事が進んでしまうことに、怒りを通り越して呆れている。</p> <p>「民間業者が建設候補地周辺の住民に提案活動を行っていたことを市長は認識していましたが、再開発計画に参加するしないに関わらず計画参画への広く周辺住民へのオープンな声掛けを、当パブリックコメント募集以前に行政はしてこなかった。すなわち、一部のみの住民へだけ民間業者が提案活動するに任せ、行政として広くオープンに声掛けをしなかった。昨年初めに審議会にて候補地三案が挙がってがってから、そのタイミングはいくらでもあったはず。なぜそれをせずに今、現候補地に絞って「目指す」のか？また今後、計画決定の前に広く声掛けをして、市民参画を促す具体策はあるか？」</p>	<p>市民の代表である市議会の委員会への報告やパブリック・コメントのほか、地域のご要望に応じて説明を行ってまいりました。今後も市民の皆様のご理解を得られるよう努めてまいります。</p>
5-7	<p>「建設計画案が決定される前に、市民が計画決定へ参画する機会を当パブリックコメント募集以外にどのくらい予定するか？」と尋ねていたが、一向にそれに応えるような声を聴かずに今回の用地等に関する改訂が進んでいる。やはり「建設ありき」で市民の声もそこそこ、一部の方で進めているのか？</p>	<p>市民の代表である市議会の委員会への報告やパブリック・コメントのほか、地域のご要望に応じて説明を行ってまいりました。今後も市民の皆様のご理解を得られるよう努めてまいります。</p>
5-8	<p>建設後の施設運営についての議論はどこにあるのですか？用地や施設設計以外に、施設の運用を有意義かつ円滑(費用面を含めて)に準備する必要は事前に語られないのですか？</p>	<p>運営コストの削減は課題として認識しておりますことから、必要最小限の投資で最大の効果が生まれるよう今後の基本設計・実施設計の中で、様々な方法を検討してまいります。</p>

No.	意見の概要	市の考え方
5-9	美術館を建てるなら、その施設(入れ物)と併せて運営運用に関する具体的な考えも必要だと思う。優秀な美術館の運営には、有能な学芸員などの働きが欠かせない。そのための費用は少なくないように考える。 施設や用地にばかり目が当たっている改訂であり、その後の運用とその費用に関して検討不十分なのではないか？	運営コストの削減は課題として認識しておりますことから、必要最小限の投資で最大の効果が生まれるよう今後の基本設計・実施設計の中で、様々な方法を検討してまいります。
5-10	P32「将来性」の項で、「長期的な運営が持続可能」「ランニングコスト低減」とある。持続のため魅力ある内容を提供し続ける費用(施設維持、展示品の借入れや購入、管理職員の人件費などなど)についての議論が、なぜ今回の改訂に具体的に記されていないのか？	運営コストの削減は課題として認識しておりますことから、必要最小限の投資で最大の効果が生まれるよう今後の基本設計・実施設計の中で、様々な方法を検討してまいります。
5-11	美術館は、展示物や催し物などそこで提供する「コンテンツ」とその扱いのレベルで善し悪しが大きく判断されます。ただ飾ればいいというものではないという事に、疑問の余地はないでしょう。 建設計画とはいえ、そういったソフト面での議論が未だ稚拙なまま館の建設を先行させることに危うさを感じます。 先行事例では、「見せ方(魅せ方)」をよく研究した施設づくりが少なからずあり、その結果当該施設は多くの方々の人気を得ています。 今回はそういった議論なしの改訂なのですか？	基本計画の第1章に美術館のコンセプト及び事業活動について記載しております。これを基本として、より細部にわたり今後検討してまいります。
5-12	用地を変更してまでして、なぜそんなに建設を急ぐのです？任期中に手柄にしたいの？	令和4年3月議会において新たな候補地が加わったことから再度比較検討を行い、リア西側隣接地において優位性が認められたため、建設用地を変更するものです。
5-13	今回の用地変更案は、本当は何が目的なのでしょう？ かつての栄町案では反対の声があって、建設までに時間がかかりそうだから？時間がかかると市長の任期が切れるから？	令和4年3月議会において新たな候補地が加わったことから再度比較検討を行い、リア西側隣接地において優位性が認められたため、建設用地を変更するものです。
5-14	用地を変更してまで、何とか建てたいという熱意を感じますが、その熱意は市民の為でなく一部の方々の為だけに感じます。計画案改訂に際して市民の声を広く聞こうな説明会や何らかの集会、検討会が行われたとは聞きません。	用地の変更にあたり、現行計画の候補地の権利者の方に説明を行ったほか、当該パブリック・コメント手続きにおいて広く市民の皆様のご意見を募集しております。
5-15	改訂そのものの前に、美術館を新設することにそもそも反対。新設の理由について、十分な議論と説明がなされているとは考えがたい。	市民の皆様への知的欲求への対応や子どもの情操教育に寄与する教育施設として、美術館が必要と考えております。 美術館を活用することで、市民が自己実現を目指せる環境づくりや文化芸術活動を促進し、更には質の高い文化芸術の発信・振興を目指してまいります。 また、市民の代表である市議会の委員会への報告やパブリック・コメントのほか、地域のご要望に応じて説明を行ってまいりました。今後も市民の皆様のご理解を得られるよう努めてまいります。
5-16	改訂うんぬんより、美術館の新設より、ほかに税金の適切な使い道が求められている場面(水道料金、教育現場、市北部などのインフラ等々)がある。 適切な税金の利用を切に求める。	市民の皆様への知的欲求への対応や子どもの情操教育に寄与する教育施設として、美術館が必要と考えております。 美術館を活用することで、市民が自己実現を目指せる環境づくりや文化芸術活動を促進し、更には質の高い文化芸術の発信・振興を目指してまいります。
5-17	今回の用地変更という改訂案について、このパブコメ以外に市民や関係者に「広く」話を聴き議論したということを読んだことがない。 密室的な一部の議論だけによって巨額な税金が支出されることに、強い疑問を感じる。	市民の代表である市議会の委員会への報告やパブリック・コメントのほか、地域のご要望に応じて説明を行ってまいりました。今後も市民の皆様のご理解を得られるよう努めてまいります。

No.	意見の概要	市の考え方
5-18	改訂のなかに、施設維持や運営に関する議論が見当たりません。どう維持してゆくのでしょうか？かなり費用がかかることがずっと続くのではないですか？具体的な考えを聞かせてほしいです。	運営コストの削減は課題として認識しておりますことから、必要最小限の投資で最大の効果が生まれるよう今後の基本設計・実施設計の中で、様々な方法を検討してまいります。
5-19	前回行われてパブコメでも、美術館の建設そのものに反対とも声が多く上がっていた。そのことには十分な説明がなされたと考えているなら、計画を推進する側の「独りよがり」も甚だしい。反対者の声をきちんと聴く気があるのか？無理に作って、良いものができ良い利用がされるとは思わない。	市民の皆様の知的欲求への対応や子どもの情操教育に寄与する教育施設として、美術館が必要と考えております。 美術館を活用することで、市民が自己実現を目指せる環境づくりや文化芸術活動を促進し、更には質の高い文化芸術の発信・振興を目指してまいります。 また、市民の代表である市議会の委員会への報告やパブリック・コメントのほか、地域のご要望に応じて説明を行ってまいりました。今後も市民の皆様のご理解を得られるよう努めてまいります。
5-20	「要望に応じ説明会を行う」とのこと。是非説明会を開いていただきたい。広報及び集客は市の担当課の責任において行う事。当方への案内などの連絡は、当パブコメを取りまとめた提出者を通じて行う事。ぜひ誠意を見せてほしい。	市民の代表である市議会の委員会への報告やパブリック・コメントのほか、地域のご要望に応じて説明を行ってまいりました。今後も市民の皆様のご理解を得られるよう努めてまいります。
5-21	市民への説明、生の声の意見聴取と質疑応答の機会を望む。	市民の代表である市議会の委員会への報告やパブリック・コメントのほか、地域のご要望に応じて説明を行ってまいりました。今後も市民の皆様のご理解を得られるよう努めてまいります。
5-22	単なる箱モノづくりで、今後少なくない費用で運営し続けていくのだと考えられる。断固反対。	市民が自己実現を目指せる環境づくりと文化芸術活動の促進とともに、質の高い文化芸術を発信し、振興するためにも、教育施設としての美術館が必要と考えております。 しかしながら、建設コスト・運営コストの削減は課題として認識しておりますことから、必要最小限の投資で最大の効果が生まれるよう、様々な方法を検討してまいります。
5-23	先のパブコメでの市の考えに「理解を得るため計画の周知に努める」とあったが、徹底に努める姿が一向に見えてこないのが実情。結果、市民の多くは、未だ計画そのものについて関心がない。無駄遣いで得するのは誰なのか？	市民の代表である市議会の委員会への報告やパブリック・コメントのほか、地域のご要望に応じて説明を行ってまいりました。今後も市民の皆様のご理解を得られるよう努めてまいります。
5-24	用地変更をしようがどうしようが、新美術館建設の根拠そのものが希薄かつ不透明。反対。	市民の皆様への知的欲求への対応や子どもの情操教育に寄与する教育施設として、美術館が必要と考えております。 美術館を活用することで、市民が自己実現を目指せる環境づくりや文化芸術活動を促進し、更には質の高い文化芸術の発信・振興を目指してまいります。
5-25	建てた美術館の運営費用はどう低減し、どのように捻出し、どのようなところに重点的に支出されるのですか？年間いくぐらい掛かり、どこからそれをもってきて、どういったことに使われますか？それらの議論なしに、建物をつくることを先行させるのはおかしくないか？	建設コスト・運営コストの削減は課題として認識しておりますことから、必要最小限の投資で最大の効果が生まれるよう今後の基本設計・実施設計の中で、様々な方法を検討してまいります。
6-1	川口総合文化センター・リリア西側隣接地が候補地として加わった経緯がよくわかりません。比較検討の結果とありますが、誰がどのような場所でどういうプロセスで検討したのでしょうか。	令和4年3月議会において、議員よりリリア西側隣接地での美術館整備の提案があり、候補地として加わったものです。その後、候補地の調査結果を踏まえ、庁内での部長会議等で比較検討を行いました。
6-2	以前は栄町3丁目11番地区、栄町3丁目1番地区、川口西公園の3か所が候補地で比較表があったと思います。今回はその比較表はないのでしょうか。	比較表については前回同様、市議会の委員会や庁内での会議にて資料として提出しております。
6-3	以前の3か所の候補地決定プロセスで、今回の川口総合文化センター・リリア西側隣接地が候補に上がらなかった理由はなんなのでしょうか。	川口総合文化センター・リリア西側隣接地は西公園の一部であり、前回の比較では西公園全体を対象としておりましたが、特に一番北側の錦町広場を想定したためです。

No.	意見の概要	市の考え方
6-4	最短の整備スケジュールが見込めること、彫刻が多数設置された公園内の静かな環境で美術鑑賞に適していること、文化施設の集積を図ることでリリアとの相乗効果が期待できることなど、と評していますが、整備にかかる市の財政負担についてはどうでしょうか。候補地川口西公園の場合、地下埋設物の切り回し、搬出入路等の整備等、整備費の増大が予想されるとなっています。これと変わらないのではないのでしょうか。	前回想定していた地下埋設物については、錦町広場についてのことであり、リリア西側隣接地には地下駐車場がありますがそれを活かしたまま建設するように考えております。またリリア大規模改修との一体的な整備によるスケールメリットとして経費削減が見込まれております。
6-5	今回の候補地で計画が進んだ場合、美術館完成はいつ頃と見込んでいるのでしょうか。また他の3候補地についてもお聞かせください。	令和7年度中の完成を想定しております。現行計画の栄町3丁目11番地区では再開発事業のスケジュールに左右されるため令和7年度中の完成は困難であると考えております。以前候補にあがった他の候補地での完成時期は算出しておりません。
6-6	以前の計画では栄町3丁目11番地区が「中心市街地の活性化への寄与」を総合評価とし、最有力候補となっていたと思いますが、今回は「最短の整備スケジュールが見込めること」が一番の理由になっています。また、彫刻が多数設置された公園内の静かな環境で美術鑑賞に適していること、文化施設の集積を図ることでリリアとの相乗効果が期待できることなど、本市の文化芸術の振興に資するうえで、優位性が認められたことと、栄町3丁目11番地区の「中心市街地の活性化への寄与」と正反対の評価をしています。評価の基準を変えた理由は何ですか。	前は候補地が3ヶ所だったため、比較するにあたりそれぞれの候補地について評価項目に基づき絶対的な評価を行いました。今回は2ヶ所での比較だったため、前回と同じ評価項目で候補地を相対的に比較したもので評価の基準は変えておりません。
7-1	リリア西側隣接地には既存の建物(川口駅前交番西口派遣所や公衆トイレ)が存在しているが、建設用地にはこれらの建物が存在している場所も含まれるのか。	川口駅前交番西口派遣所は引続き存在いたします。公衆トイレ部分については建設用地に含まれます。
7-2	建設用地の高さ制限について、今後変更を検討する可能性はあるか。	現時点ではございません。
7-3	川口西公園は一時避難場所に指定されているが、建設用地南側から公園に上がるにはリプレ前のスロープまで行く必要があり、遠回りとなるため円滑な避難が出来るか不安である。建設用地南側への新たなバリアフリールートは、防災安全対策に関し長期的に周辺環境に寄与できる項目に該当すると思うので、ぜひ検討していただきたい。	誰もが快適に利用できるバリアフリーに配慮した施設づくりを目指してまいります。
7-4	多くの人は川口駅方面より来館すると思われる。美術館の事業化にあたっては、今後具体化するであろう駅前整備計画やJRの駅改修計画などと分断が生じないよう、各計画と連携を図りながら進めていただきたい。	各計画と連携を図りながら事業を進めてまいります。
8	改定案資料では建設予定地は西口公園全体を示されていますが、プロポーザルの質問回答書を確認すると、既存の地下駐車場上部に建設するように読み取れます。地域の耐震等の防災安全に寄与するに足るような構造上しっかりとしたものになるのか、そのための補強の費用が後から膨大になるのではないかと心配です。また、駐車場上部に建つことによって高さが出て、周辺に圧迫感のあるものにならないことを願います。駅からのアプローチはもちろん重要ですが、住宅地側に対しても、殺伐とした建ち方にならないよう外構計画等の工夫をして頂きたいです。	施設形態については、今年度に行う基本設計の中で決定してまいります。周辺の街並みが美術施設と調和するよう目指してまいります。また、建設コスト・運営コストの削減は課題として認識しておりますことから、構造上しっかりとした建物とすることはもちろん、必要最小限の投資で最大の効果が生まれるよう今後の基本設計・実施設計の中で、様々な方法を検討してまいります。
9	新しく川口駅西口に美術館の建設予定があると知り、今まで以上にアートに触れられる機会が増えるかもしれないことを嬉しく思っております。しかしながら東と西に分かれているとはいえ、これだけ近くに美術関係の施設があると、その違いが気になりました。ですから新しい美術館にはアトリアとは明確に違う特色を出したのになってほしいです。	基本計画では、美術館とアトリアの事業の分担を明確化しつつ、相互に連携できるよう、位置づけております。